

HG 競技委員会議事録 (以下、敬称略)

開催日時：2008年4月10日

開催場所：茨城県石岡市

出席委員：板垣直樹、砂間隆司、松村貴博 (欠席：大田祐輔、高橋明)

オブザーバー：6人

○今回より、オブザーバーの参加を認めることにした。

これは選手・主催者等の幅広い意見を取り入れていくことによって、競技会に関するより良い環境を作り上げていくための方法のひとつであり、競技人口の増加をその目的とする。

会議への参加希望者は誰でも、オブザーバーとして参加することができることとし、競技会に関する提案や意見を自由に述べる事ができることとする。

ただし、オブザーバーは発言権はあるが、議決権を持たないこととする。

○ HG 競技委員会委員長を選任した。

立候補により互選、板垣に決定。

○ 事業計画における役割を分担した。

基本的には全員で行うが、責任を持ってその任にあたることとする。

②□ ルールブックの改正・運用 → 板垣

②WEB管理 (HP、選手登録、大会登録など) → 大田 (松村)

③ハングシリーズ、クロカンリーグの表彰など → 板垣 (砂間)

④広報活動 → 高橋

○ 2009年日本選手権の確認。

和歌山県紀ノ川エリアにて2月上旬～中旬の開催予定。

(主催者は、今回オブザーバーとして参加)

○ クラスV、女子の世界選手権メンバーとして以下の選手を承認。

クラスV：板垣直樹、山本剛、境卓史、小林正和、加藤実、塩野正光、古坂学俊

女子：加味根あかり、谷古宇瑞子、桜井さやか、井出有生、沢田ほむら、鈴木皓子

チームリーダー：北野正浩

○ 世界選手権への選手派遣支援金の割合を変更することとする。

(クラスI) : (クラスI女子) : (クラスV) = 8 : 1 : 1